

オープンアクセス関連用語集

オープンアクセス(OA)

学術情報をインターネットから無料で入手でき、技術的、法的にできるだけ制約がなくアクセスできるようにすることを指す。

【熊本大学附属図書館HPより抜粋】

即時オープンアクセス(即時OA)

「即時」とは、「学術論文及び根拠データの学術雑誌への掲載（電子版としての掲載）後、公開禁止期間（エンバーゴ）がないこと」をいう。

グリーンOA

著者最終稿等を国の施策として進めている機関リポジトリ等を活用し公開する方法のこと。

【熊本大学附属図書館HPより抜粋】

ゴールドOA

研究者等がオープンアクセスを前提とした学術誌等に研究成果論文を発表する方法のこと。

【熊本大学附属図書館HPより抜粋】

リポジトリ

研究者が作成した（論文や学会発表資料などの）学術研究成果物を保存し、ネット上に広く公開するデータベースやアーカイブを指す。大学等が構築・運用する機関リポジトリや、分野別リポジトリ等がある。本学では「熊本大学学術リポジトリ」が機関リポジトリに該当する。

【熊本大学附属図書館HPより一部抜粋】

研究データ

公的資金による研究開発の過程で生み出される全てのデータで、電磁的な形態により管理可能なものをいう。研究ノートやメモ、実験や観測、シミュレーション等から直接得られたデータやそれを加工したデータ、論文のエビデンスとなるデータ等が含まれる。

【内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局作成資料より抜粋】

管理対象データ

研究データのうち、研究者の所属する研究開発を行う機関や資金配分機関の基準等に基づいて、管理・利活用の対象として、研究者がその範囲を定めるものをいう。管理対象データには、公開データ、共有データ、非共有・非公開データがある。

【内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局作成資料より抜粋】

メタデータ

管理対象データを説明するための情報から構成されるデータのこと。研究データの名称、研究データの説明、研究データの管理者及びその連絡先、研究データの所在場所、研究データの保存・公開・共有の方針等の情報を含む。

【内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局作成資料より抜粋】

論文の根拠データ

研究データのうち、電子ジャーナルの執筆要領、出版規程等において、透明性及び再現性確保の観点から必要とされ、公表が求められるデータのこと。根拠データの範囲は公表を前提としているデータであり、査読等の過程等で求められるデータ等、公表を前提としていないデータは含まれず、個人情報、企業の秘密情報、研究の新規性、我が国の安全保障等の観点から、留意すべき研究データは非公開とする。

DMP(Data Management Plan・データマネジメントプラン)

研究データの管理計画書のことで、研究データの取扱いを定めるもの。研究者の氏名、所属等のほか、研究データ（根拠データ）に関する研究データ名称、研究データの概要、データ管理者、機微情報がある場合の取扱い方針、データの公開・非公開方針、キーワード等を登録する。

APC(Article Processing Charge)

オープンアクセス誌に論文を掲載する際の掲載料のこと。

エンバーゴ

学術出版の読者にオンラインの論文全文の閲覧を一時的に制限すること。

DOI(Digital Object Identifier・ デジタルオブジェクト識別子)

コンテンツの電子データに付与される国際的な識別子のこと。ブラウザ等に入力するとコンテンツの所在情報 (URI) に変換されるので、それを使ってコンテンツにリンクを張ることで、リンク切れを防ぐことができる。

【国立国会図書館HPより抜粋】

FA(資金配分機関)

制度・事業を運営し、資金を研究者又は研究機関に配分する機関（組織）のこと。日本学術振興会 (JSPS)、科学技術振興機構 (JST)、日本医療研究開発機構 (AMED) 等。

NII(National Institute of Informatics・ 国立情報学研究所)

情報学という新しい学問分野での「未来価値創成」を使命とする、国内唯一の学術総合研究所。

NII RDC(NII Research Data Cloud)

NII研究データ基盤の略。オープンサイエンスと研究公正を支え、データ駆動型研究を推進する情報基盤で、「管理基盤 (GakuNin RDM)」「公開基盤 (WEK03)」「検索基盤 (CiNii Research)」から構成されている。

【NIIのHPより抜粋】

GakuNin RDM(管理基盤)

NIIが提供する研究データ管理システム。研究者がプロジェクトにおいて、研究データを迅速に管理・共有できるクラウドサービスで、研究プロジェクトの作成・メンバー管理、ストレージ接続、証跡保存等の機能がある。

【NIIのHPより抜粋】

WEK03(公開基盤)

研究者が公開すると判断した研究データや関連の資料を公開するためのデータ公開基盤。論文も含めたデータを登録、公開するために必要な機能を有しており、GakuNin RDMとの連携により、研究成果を簡便な操作で研究者の所属する機関リポジトリに公開することが可能。

【NIIのHPより抜粋】

CiNii Research(検索基盤)

公開基盤に登録された研究成果や論文情報のみならず、図書、研究データ、それらの成果を生み出した研究者、そして研究プロジェクトの情報などを包括して探索することが可能な学術情報検索サービス。

【NIIのHPより抜粋】